

# 特定盛土等に関する工事の届出書 記載時の留意点

様式第十九

特定盛土等に関する工事の届出書

年 月 日

工事着手予定年月日の30日前（土日祝含む）  
となっているのが確認

法人であるときは、当該法人名住所代表者名  
を記入する。

法人であるときは、当該法人名住所代表者  
名を記入する。

工事をしている区域の所在地及び地番は全  
て記入  
※所在地及び地番の一覧表を添付しても良  
い。  
その際は、欄へ「別紙のとおり」と記載

代表地点の緯度及び経度を世界測地系に  
従って測量し、小数点以下第一位まで記入

宅地、農地等又は公共施設用地（庁舎・図  
書館など）のうち該当するものを記入

(1)平地盛土  
・勾配1/10以下の平坦地において行われる盛土  
(2)腹付け盛土  
・勾配1/10超の傾斜地盤上において行われる盛土  
(3)谷埋め盛土  
・谷や沢を埋め立てて行う盛土  
※複数選択可

盛土・切土が無い場合は「0」を記入  
土量計算書を添付

擁壁やブロックの設置などを記載  
※法面などが崖（30度未満）でない場合は  
崖面がないため「崖面なし」と記載

立ち入り禁止措置・ガードマンの配置・工  
事看板の設置などを記載

工種ごとに工程の概要を記載する。  
工程を記載した別紙を添付しても良い。  
その際は、欄へ「別紙のとおり」と記載

島根県知事 殿

届出者 住所  
氏名

宅地造成及び特定盛土等規制法第27条第1項の規定により、下記の工事について届け出  
ます。

記

1	工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)				
2	設計者住所氏名				
3	工事施行者住所氏名				
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	(緯度: 度 分 秒、経度: 度 分 秒)			
5	土地の面積	平方メートル			
6	工事着手前の土地利用状況				
7	工事完了後の土地利用				
8	盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土			
9	土地の地形	渓流等への該当 有・無			
工 事 の 概 要	イ 盛土又は切土の高さ	メートル			
	ロ 盛土又は切土をする 土地の面積	平方メートル			
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土 切土	立方メートル		
	ニ 擁 壁	番号	構造	高さ	延長 メートル
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長 メートル
	ヘ 排 水 施 設	番号	種類	内法寸法 センチ メートル	延長 メートル
	ト 崖面の保護の方法				
	チ 崖面以外の地表面 の保護の方法				
	リ 工事中の危害防止 のための措置				
	ヌ その他の措置				
ル	工事着手予定年月日	年	月	日	
リ	工事完了予定年月日	年	月	日	
ワ	工程の概要				
11	その他必要な事項				

【注意】

- 届出者、1欄の工事主、2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
- 1欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。
- 3欄は、未定の場合は、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
- 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
- 8欄は、該当する盛土のタイプに○印を付してください（複数選択可）。
- 9欄は、渓流等（令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付してください。
- 11欄は、特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の状況の状況を記入してください。

法人であるときは、工事主住所氏名のほか、  
当該法人の役員（代表取締役や取締役な  
ど）住所氏名をカッコ内に記入

法人であるときは、当該法人名住所代表者  
名を記入  
未定の場合は、「未定」と記載し定まっ  
てから工事着手前に届出することも可

工事をしている区域の面積を記入

宅地、農地等又は公共施設用地（庁舎・図  
書館など）のうち該当するもの及び建築物  
等の建築の有無等の具体的な内容をかっ  
こ書きで記入

渓流等への該当の有無のいずれかに○印  
・渓流等とは、山間部における河川の流水  
が継続して存する土地その他の宅地造成  
又は特定盛土等に伴い災害が生ずるおそ  
れが特に大きいもの  
・具体的には、地形図等を用いて判読され  
た渓床勾配10度以上の一連の谷地形であ  
り、その底部の中心線からの距離が25m  
以内の範囲

各施設ごとに番号をつけて、それが平面図  
と照合できるようにする。  
※二擁壁、ホ壁面崩壊防止施設、ヘ排水施  
設について、番号・構造・高さ・延長が記  
載された別紙を添付しても良い。  
その際は、その欄へ「別紙のとおり」と記  
載

地表面と崖面以外の法面の保護方法を記載  
例：舗装工、路盤工、締固めの実施、植生  
工・張りコンクリート・法面とは逆方向に  
僅かな勾配をつけるなど

届出日の30日後（土日祝含む）となっ  
ているか確認

特定盛土等に関する工事を施行すること  
について他の法令による許可、認可等を  
要する場合においてのみ、その許可、認  
可等の状況の状況を記入

例：農地法・建築基準法・土壌汚染対策  
法に基づく状況の状況  
赤道・青線に関する状況の状況